



週報

Rotary
OITA JOSAI,2720



会長 山本真一
幹事 吉岡尚美

国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ
第 2720 地区ガバナー
藤田 千克由
大分第 4G ガバナー補佐
森永 隆二



よここのために
手を取りあおう

大分城西ロータリークラブ クラブ スローガン 「つながろう、クラブの未来のために！」

地区スローガン
みんなでつなぐ、育てる、
ロータリーリレーションシップ

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

| 出席報告 | 5月13日 | | | | |
|------|-------|------|--------|-----|------|
| | 会員総数 | 出席者数 | 出席率 | ゲスト | ビジター |
| | 27名 | 23名 | 85.19% | 1名 | 0名 |

例会日 水曜日 12:30~13:30

例会場 ホテル日航大分オアシスタワー

ホームページ <http://oitajosairotaryclub.com>

| 編集担当 | 5月 | 原田隆雄 |
|------|----|------|
| | 6月 | 寺崎直史 |
| | 7月 | |

事務局 〒870-0021 大分市府内町トキハ会館 4階 TEL 097-532-0611 FAX 097-532-8386 Eメール oitajosairc@mist.ocn.ne.jp

2025-2026 第31回例会 5月20日 No.1626 青少年奉仕月間

| ◆本日のプログラム | |
|-----------|---------------------|
| 18:30 | 点鐘 |
| | ロータリーソング「まわせ歯車」 |
| | ゲスト・ビジターの紹介 山本真一 会長 |
| | 会長の時間 山本真一 会長 |
| | 出席報告及び幹事報告 吉岡尚美 幹事 |
| | ロータリー情報 R 情報担当委員 |
| | 委員会報告 各委員会 |
| | スマイルボックス 会員各自 |
| 18:45 | 親睦会 |

| ◆今後の例会予定 | |
|-------------|-------------------------------|
| ●5月27日 | クラブ協議会 「次年度の委員会ごとの奉仕計画の協議」 |
| ●6月3日 | 芳崎ガバナーエレクト年度にむけて |
| ●6月10日 | クラブ協議会「次年度奉仕計画の発表」 |
| ●6月17日 | 18:30~ 感謝のつどい 会場:オアシス |
| ●6月24日 | 定款第7条第1節に基づき例会取りやめ |
| ●7月1日 | 新年度会長・幹事の挨拶 |
| ◆職業奉仕3分スピーチ | |
| | 今年度は終了しました。 |

| |
|---|
| ◆ゲスト・ビジターの紹介 (5月13日) |
| ●ゲスト エリシモ, シャレン グラシエラさん(米山奨学生) ●ビジター なし |
| ◆今週のお祝い (5月20日) |
| ●結婚記念日 |
| 廣瀬舜一会員 S45年5月23日 |
| ◆スマイルボックス |
| 木下光一会員 (10口) |
| 先日の36周年例会では、喜寿のお祝いをいただき、ありがとうございます。 遅ればせながら、スマイルを10口させていただきます。 |
| 中山省悟会員 (3口) |

毎年この時期はイベント目白押しです。長男の誕生日 5/13、結婚記念日 5/14、私の誕生日 5/15 と 3 日連続での祝いです。お祝いのワインもおいしくいただきたいと思います。

◆幹事報告

- ・ ガバナー月信 5 月号を本日回覧しております。
- ・ 地区より、インターアクト指導者研修会 開催のご案内が届きましたので回覧しております。
【大分会場】 日時:2026 年6月 21 日(日)13:00~16:30 (受付 12:30~)
会場:J:COM ホルトホール大分 3 階 302 会議室 4 階 406・407 会議室
参加ご希望の方は、本日中に事務局までお申し出ください。
- ・ 地区より 2026-2027 年度、第 42 回インターアクトクラブ年次大会開催について(御依頼)が届きましたので回覧しております。
開催日時:2026 年 7 月 26 日(日)
受付 9:20 開催 10:00 解散 16:00 ※昼食無
会場:KKRホテル熊本 2 階 五峯・城彩
参加ご希望の方は、本日中に事務局にお申し出ください。
- ・ 社会福祉法人大分いのちの電話より、ご寄付のお願いが届きましたので回覧しております。ご協力いただける方は金額のご記入をお願いいたします。
- ・ その他大分キャピタルRC週報、大分大学広報誌、大分県立歴史博物館年間行事予定表を回覧しております。
- ・ 大分RCの福田会員より、日出町の二階堂美術館で 4/10~6/14 の日程で開催されております「横山大観と東京美術学校の師友たち」の招待券を 2 枚いただいております。ご希望の方は例会後に事務局までお申し付けください。
- ・ 最後に、来週 5/20 は親睦夜例会です。お昼の例会はありませんので、お間違のないようご確認お願いいたします。

◆委員会報告

社会奉仕担当リーダー 中山省悟会員

「時松の田植え」ご案内

日時:6月 21 日(日)9:30~13:00 場所:由布市挾間町時松 時松集会所

| | |
|-------------|-------------------------------|
| 9:30 集合 | 11:00 竹ポックリをつくろう 米だんごをつくろう |
| 9:45 田植え開始 | 12:00 食事・交流 |
| 10:45 田植え終了 | 13:00 終了解散 |

◆ロータリーの友 5 月号紹介 高木昭信会員

P2 RI 会長メッセージ
P4 5 月は青少年奉仕月間です
P5 よいことのために手を取りあおう
P6 青少年奉仕月間 特集 日本・アルゼンチン 青少年の架け橋が再開
P12 希望を育む 茨城からウクライナへ変わりゆく支援のかたち
P16 日本初!ロータリー国際共同委員会(ICC)誕生
P20 ガバナーのロータリー・モメント 笑顔と歌声でつなぐポリオ根絶への思い
第 2720 地区 熊本・大分 藤田千克由ガバナー(大分中央 RC)
P23 Our Rotary Club's Song
P24 よねやまだより
P28 ROTARY AT WORK
P34 NEW GENERATION 世界の広さを知ってもらうために ローターアクト 田中智之さん
P39 お知らせ 新ロータリー衛星クラブ 大分中央ネクスト(2720・大分県)
P45 卓話の泉
P46 うちの子 special
P47 友愛の広場

P54 この人訪ねて 2730 ジャパンカレントロータリーEクラブ 安達京華さん
50歳を機にトランスジェンダーを公表 当事者の声広め 多様性認める社会へ
P59 SPEECH 上野英三郎博士の偉業
裏表紙(内側)台北国際大会 分科会

◆会長の時間

【4月・5月の会長の活動予定】

4月26日 自給自足大会(中止)
5月9日 RYL 卒後コース(日田)
5月12日 増強会議
5月13日 通常例会
5月20日 親睦夜例会
5月22日～23日 地区大会
5月27日 通常例会

今年度の例会も残り今回を入れて6回です。いよいよ残り少なくなってきました。
5月9日に日田で RLI 卒後コース参加してきました。

RLI は、Rotary Leadership Institute の略で、日本語では「ロータリー・リーダーシップ研究会」と呼ばれます。ロータリー会員(ロータリアン)のためのリーダー育成・クラブ活性化研修プログラムです。

RLIの目的

- ロータリー理解を深める
- リーダーシップを育成する
- クラブを活性化する
- 会員のモチベーションを高める

特徴は、講義型ではなく「少人数ディスカッション形式」で学ぶことです。

RLI 卒後コースとは

RLIには通常、パートⅠ パートⅡ パートⅢ があり、その修了後に受講する上級編が「卒後コース」です。

私も無事すべてのコース修了しました。

卒後コースの主な内容

資料では次のようなテーマがあります。

- ボランティアの動機づけ
- ロータリーのルーツ
- ロータリーと倫理
- 規定審議会・決議審議会
- 変化をもたらす(クラブ改革・自己成長)

卒後コースの特徴

単なる知識習得ではなく、

- 自分のクラブをどう良くするか・地域社会にどう貢献するか
- ロータリーの未来をどう考えるか

を討議する実践型・上級リーダー研修です。新たに学びがいっぱいありました。

今年度も残り例会6回となりました。

6月には、湯布院ロータリークラブ35周年、国際大会参加、田植え、それと娘の結婚式(6月27日)と忙しいですが、残りの期間を頑張りたいです。

◆クラブ協議会

「今年度を振り返って」

| | |
|----------|----------------|
| S A A | 佐藤俊治 |
| クラブ運営 | 芳崎一郎 |
| 親 睦 | 原田隆雄(芳崎委員長代読) |
| プログラム | 園田哲史 |
| R 情報 | 工藤 隆 |
| 危機管理 | 山本真一 |
| 公共イメージ | 眞上 晋 |
| I T | 眞上 晋 |
| クラブ会報・雑誌 | 衛藤祐介 |
| 会員増強 | 岩田和久(佐藤憲幸委員代読) |
| 職業奉仕 | 河野浩二 |
| 社会奉仕 | 伊藤秀海(中山委員代読) |
| 社会奉仕 | 中山省悟 |
| 青 少 年 | 神野寛明 |
| 環境保全 | 二宮浩司 |
| 国際奉仕 | 高木昭信 |
| 国際奉仕 | 寺崎直史 |
| R 財 団 | 岩尾隆志 |
| 米山記念奨学会 | 伊東真知子 |

以上の各担当者より、今年度を振り返って発表をしていただきました。

◆山本年度第11回理事会議事録

第1号議案 今後のプログラムについて

2026年5月～7月の例会プログラムについて協議を行い、下記のとおり確認しました。

5/6 定款第7条第1節に基づき休会

(※5月3日 憲法記念日・4日 みどりの日・5日 こどもの日・6日 振替休日)

5/13 クラブ協議会② 今年度を振り返って

5/20 親睦夜例会

5/27 クラブ協議会③ 次年度委員会ごとの奉仕計画の協議

6/3 卓話 芳崎ガバナーエレクト年度にむけて

6/10 クラブ協議会④ 次年度奉仕計画の発表

6/17 感謝のつどい

6/24 定款第7条第1節に基づき休会

7/1 会長幹事挨拶

7/8 未定

7/15 未定

7/22 定款第7条第1節に基づき休会（※7月20日 海の日）

7/29 親睦夜例会

第2号議案 湯布院 RC 周年参加費について

湯布院 RC 周年行事について協議を行いました。

現在の参加予定者は6名で、参加費は1名あたり12,000円のため、合計72,000円となることを確認しました。

周年行事参加料の予算は200,000円ですが、2026年5月11日現在で約170,000円を使用しており、残額は約30,000円であるため、不足分となる約42,000円については、参加者1名あたり7,000円を負担することとなりました。

また、過去の湯布院 RC から大分城西 RC 周年行事への対応について確認を行い、村上年度はスマイル1万円、衛藤年度はご祝儀1万円、伊東年度はスマイル1万円、山本年度はなしであったことを共有しました。

協議の結果、大分城西 RC から湯布院 RC 周年行事へ、スマイル1万円をお渡しすることを承認しました。

第3号議案 感謝のつどいについて

感謝のつどいについて協議を行い、会場はオアシスタワーとすることを確認しました。

会費については現在確認中であり、後日会員へ連絡することとなりました。

また、会費は出欠に関わらず、全会員より徴収することを確認しました。

第4号議案 慶弔規定変更の承認について

大分城西ロータリークラブ慶弔基準新旧比較表をもとに、石橋会長エレクトより説明がありました。協議の結果、慶弔基準新旧比較表の赤字部分(別紙参照)について、変更を承認しました。

第5号議案 次年度のプログラムについて

次年度のプログラムについて協議を行いました。

・次年度卓話について

「ワクチンがつかぬいのちと未来 ～パキスタン・ポリオワクチン投与活動に参加して～」をテーマとした卓話を植山ガバナー補佐に依頼することを確認しました。

・ガバナー公式訪問について

日時:10月5日(月)

会場:トキハ会館

公式訪問幹事:OKE

以上の内容を確認しました。

第6号議案 地区補助金プロジェクトについて

対外行事の地区補助金プロジェクト

(仮)『もくもくワクワク! 木育(もいく)フェスティバル』について

理事会時点では、会場を「ホルトホール大分」、日程を「9月25日」としていましたが、理事会終了後にホルトホール大分へ確認したところ、会場に空きがないことが判明しました。

そのため、開催日程を2026年11月1日(日)へ変更することとなりました。

第7号議案 新会員リストについて

第4グループ会長幹事会において、退会防止に関するセミナーを開催したいとのことを石橋会長エレクトより説明があり、それに伴い、新会員研修および親睦・交流を目的として、入会3年以内の会員による新会員リスト提出依頼がありました。

協議の結果、提出することを承認しました。

第8号議案 クラブで防災士取得への挑戦について

本件については、本日回覧を行ったため、確認済みとしました。

その他

ケニア支援プロジェクトに係る寄付金送金先について

ケニア支援プロジェクトへの寄付金5万円について、海外送金時の適正な税務処理及び領収書発行のため、「特定非営利活動法人 ZIPANGU MILELE 基金」を通じて送金する件について説明があり、審議の結果、これを承認した。

◆ロータリー家庭集会報告

Bグループ

4月30日、花山椒にて、18時30分から21時30分まで家庭集会を開催しました。出席者は、岩尾会員、工藤会員、佐藤憲会員、岩田会員、中村の5名でした。

テーマ:「新会員が参加しやすいクラブ作り」について意見交換を行いました。

主な意見として下記の意見が出ました。

- 新会員が入会しても、既存会員のことがよく分からない
- 会員同士がお互いを知る機会が少ない
- 例会回数が減った分、会員同士が会話できる時間を意識して作る必要がある
- 例会時間の使い方を工夫したい

また、以前は家族構成なども分かる名簿があり、会員同士の理解につながっていたとの話もお聞きしました。現在は個人情報の観点から難しい面もあるため、それに代わるものとして

- 会報に自己紹介ページを設ける
- 新入会員は例会ごとにテーブルを変え、多くの会員と話せるようにする

といった案が出されました。

さらに、チャーターメンバーより、「以前は例会前に早めに集まり、30分ほど歓談する時間を自然に作っていた」との紹介があり、会員同士の交流の大切さについて意見が交わされました。

前回も例会の卓話の内容を充実させたいというお話が出ましたが、会員同士の理解という観点から

- “この人からこのテーマを聞きたい”というアンケートを取る
- 会員一人ひとりのキャラクターや経験を深掘りする卓話にする

などの提案があり、会員同士の理解を深める機会として活用していきたい、との意見でまとまりました。

Cグループ

5月11日、酔幸にて、家庭集会を開催しました。
出席者は、眞上会員、芳崎会員、石橋会員、二宮の4名でした。

テーマ:「新会員が参加しやすいクラブ作り」について意見交換を行いました。

眞上リーダーがロータリーの新会員オリエンテーションの資料を用意してくださり、その説明をしてくれた。新会員オリエンテーションを行い、ロータリークラブについて理解を深める。新人や後輩の相談にのったり助言をする人を「メンダー」と言うが、メンダーを付けてクラブになじんでもらう。新会員がクラブになじむ15の方法を行うよう勧める。
①「ロータリー財団参照ガイド」と「奉仕と友情の輪を広げよう」を読む ②毎週、まだ知り合っていない会員2人に話しかける ③メンターと定期的に会う ④新会員のための研修会や勉強会に出席する ⑤クラブ理事会にオブザーバーとして参加する ⑥地区行事に参加する(地区大会など) ⑦My ROTARYのアカウントを作る ⑧奉仕プロジェクトに参加する ⑨委員会に参加する ⑩例会で卓話をする ⑪ラーニングセンターのオンラインコースを利用する ⑫クラブのウェブサイトや資料を読む ⑬友人を例会に招く ⑭ロータリーのウェブサイトを見る ⑮ロータリーを楽しむ

芳崎さんから役をやるのがよい。それをみんなでサポートすることが大切。石橋さんから地区へ出ること、それが自分にはすごくためになった。二宮から、例会以外に興味でも何でもよいが、少人数で集まったり、夜例会、飲み会等で親睦を深めることが良いとの意見が出た。

Dグループ

4月28日(火)18:30 酔幸にて、家庭集会を開催しました。
出席者は、山本会長、吉岡幹事、佐藤俊治会員、衛藤会員(リーダー)、原田会員(幹事)の5名で開催しました。

テーマ:「新会員が参加しやすいクラブ作り」について意見交換を行いました。

衛藤会員(リーダー)と佐藤俊治会員から城西ロータリーの歴史や会員の特色を聞かせてもらったり、吉岡幹事の今年度のご活躍およびご苦勞を聞かせていただき、終始山本会長は無言を貫いていた楽しい時間となりました。

今回の家庭集会のような場を作ることで例会以外での人間性や城西ロータリークラブの歴史をうかがえることの大切さ、会員のビジネス向上につなげる交流もしくは披露の場の提供、他クラブとの横断的な交流(地区出向やゴルフコンペ参加、麻雀交流会)等の活動を通し、ロータリークラブ活動によって自分・家庭・会社・社会がよくなることの実践を生み出していくことができるクラブ作りが必要であり、それによって「新会員・既存会員共に参加しやすいクラブ作りをすべきである」と後追い参加である石橋次年度会長に伝える良い時間となりました。